

# 【遅いクラウドでお悩みの方へ サウザンドアイズの可視化】

CISCOプラットフォームとの連携  
各種クラウドの監視事例ご紹介

サウザンドアイズ



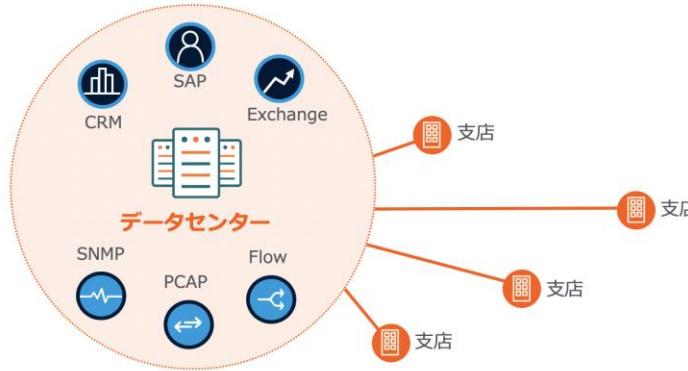
ThousandEyes

ThousandEyes is  
now part of Cisco.

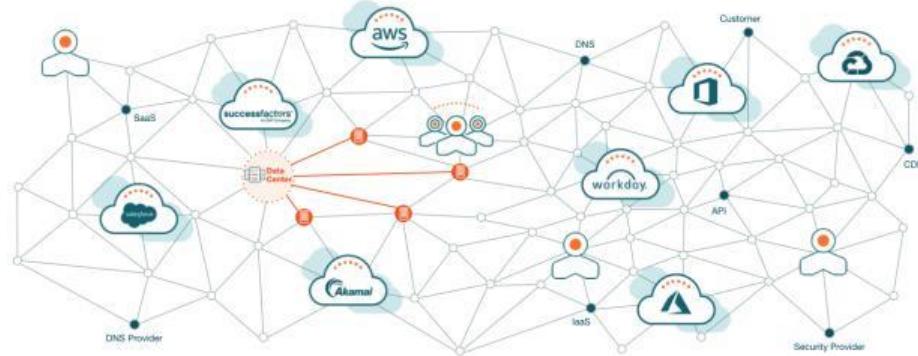


# 企業 IT は「見えない・制御できない」世界に依存

かつては…



そして、今



- 基幹系システムは自社データセンターで運用
- 高価かつ固定のWAN サービスを利用
- アプリ、ネットワーク、基盤の全てが制御可能
- アプリやサービスはデータセンターの外の世界に
- ビジネス成功と品質向上の大事な役割を担うSaaS
- 既存の監視ツールでは見えないエリアが急増

# 悩まされた障害 チェックリスト

まずは目の前の課題から、一つ一つ解決しましょう

## 【社内ネットワーク】

1	無線LAN の電波品質が悪い	
2	無線LAN の再送信が多い	
3	クライアントが最適な Wi-Fi APにローミングしない	
4	クライアント端末のCPU, メモリ利用率上昇	
5	ルーター/ VPN GW / スイッチ 障害*	

## 【WAN / インターネット】

6	WANプロバイダの特定ノードで障害*	
7	SD-WAN等での最適ではない経路迂回による遅延	
8	非対称ルーティングによる戻りのパスでの障害*	
9	インターネット プロバイダ内のノードで障害*	
10	ISPのピアリング変更によるインターネットの遅延	
11	BGPの非到達やルートフラッピング	
12	BGPルートリーク	
13	DDOSアタック	

## 【Webサービス / クラウド】

14	ユーザー体感品質の低下によるクレーム	
15	ファイルのダウンロード時間の遅延	
16	プロキシの負荷増大による遅延	
17	クラウドプロバイダのネットワーク障害*	
18	SSL証明書の期限切れ	
19	古いバージョンのTLSや弱い暗号の選択	
20	DNSのレスポンス遅延やドメインのハイジャック	
21	CDNのレスポンス遅延	
22	Webコンテンツの変更による表示時間の遅延	
23	Webサイトのログイン認証遅延	
24	Webバックエンドサーバーの処理遅延	
25	中国グレートファイアウォールによる遮断	

\* 障害 = パケットロスやネットワーク遅延など



# ユーザー目線

# 外から内へ

## オンラインサイトの監視

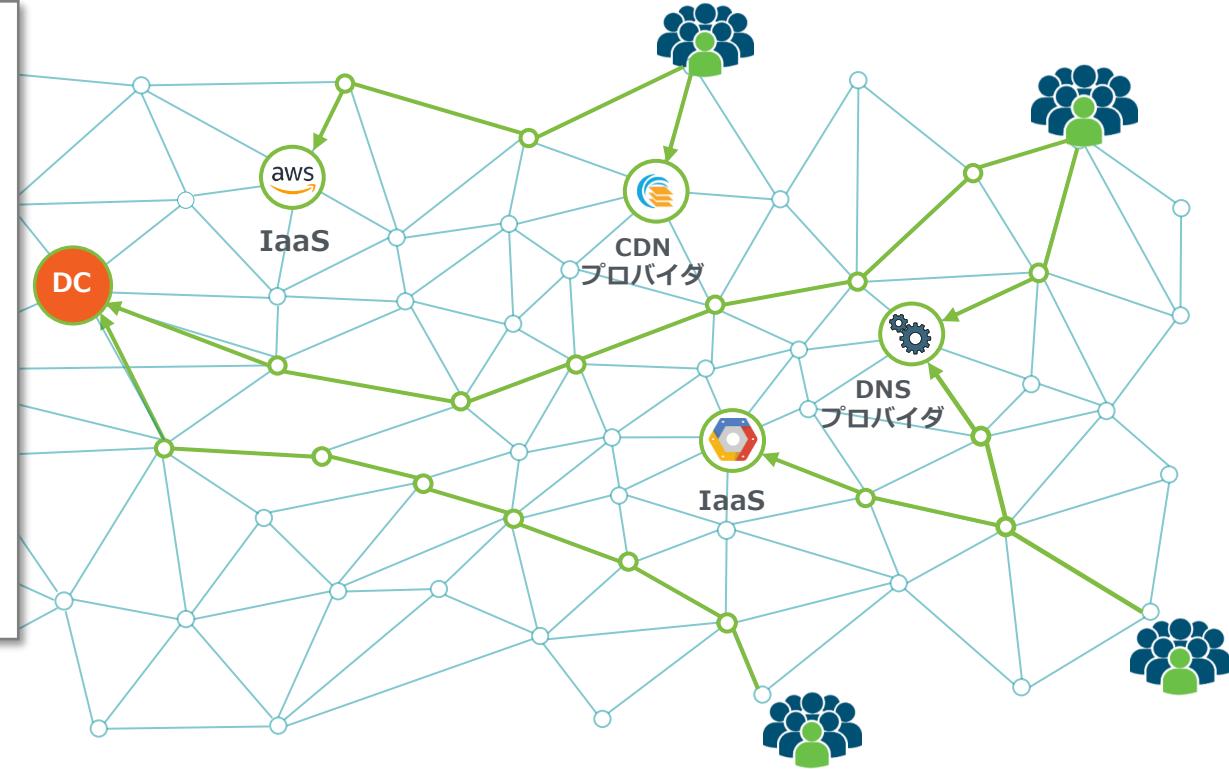


ショッピング・銀行・予約サイト・企業HP

- 売上
- ブランドイメージ
- 顧客満足度



お客様目線



お客様の満足は得られてますか？

# 内から外へ

## クラウドの監視

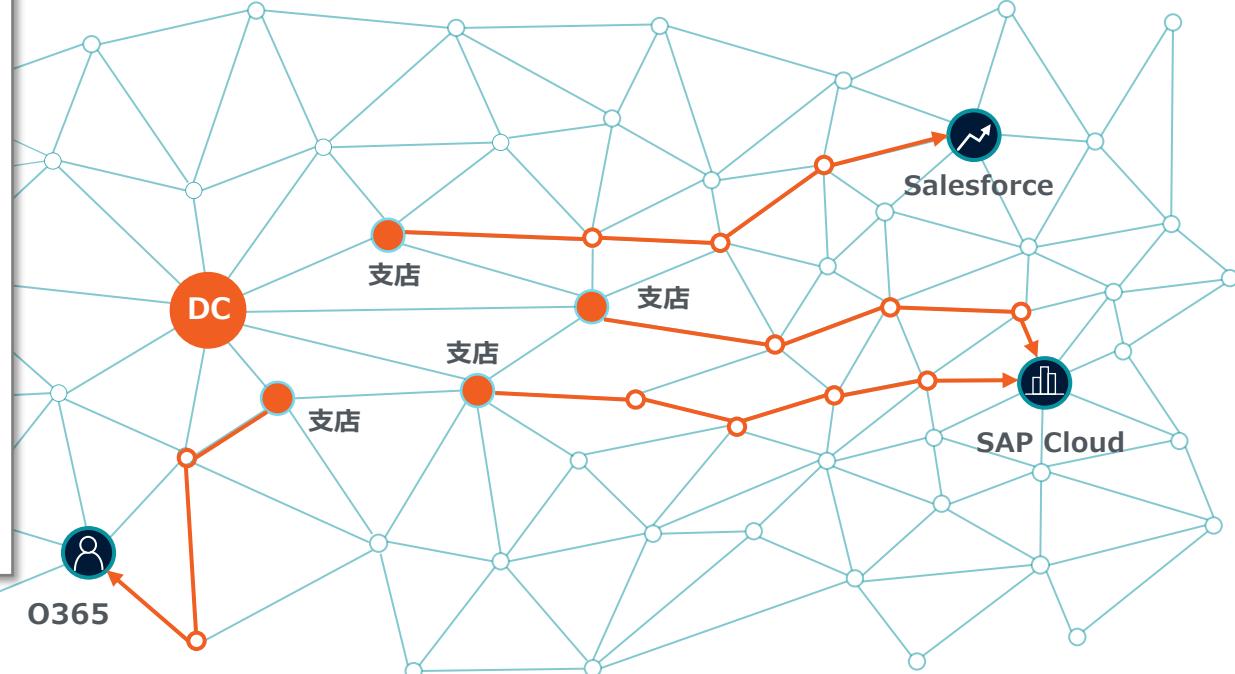


SaaS・IaaS・ASP

- 利益（コスト）
- 業務効率
- 社員満足度



従業員目線

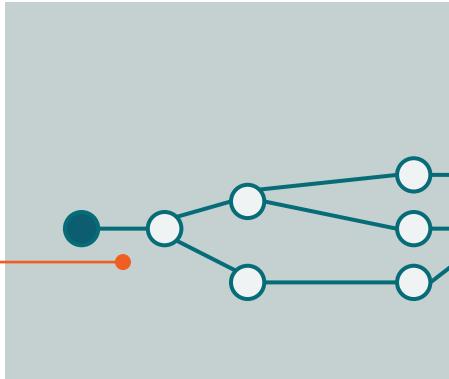


従業員の皆様の満足は得られてますか？

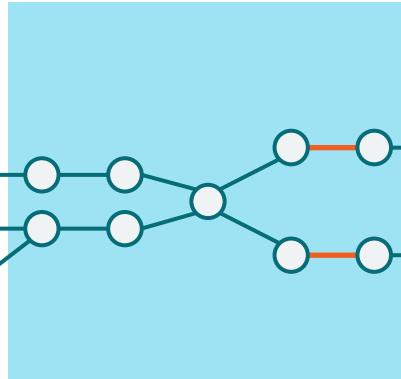
# 可視化

# パッシブ監視とアクティブ監視の違い

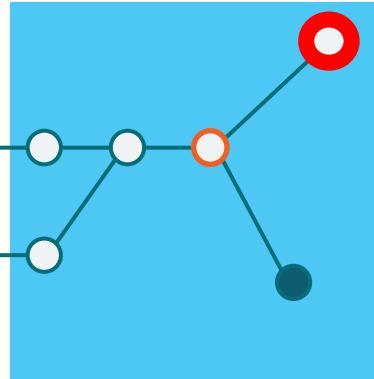
社内ネットワーク



インターネット



SaaS プロバイダ



“収集調査型”

パッシブ監視

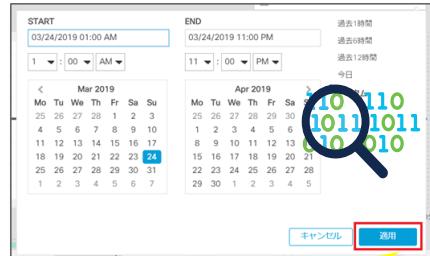
SNMP, NetFlow, Syslog  
パケットキャプチャ

ネットワーク機器からデータを収集し  
主に社内ネットワークの監視・診断

# 【パッシブ監視】Stelathwatch によるトラフィック可視化

## ネットワーク担当者の課題

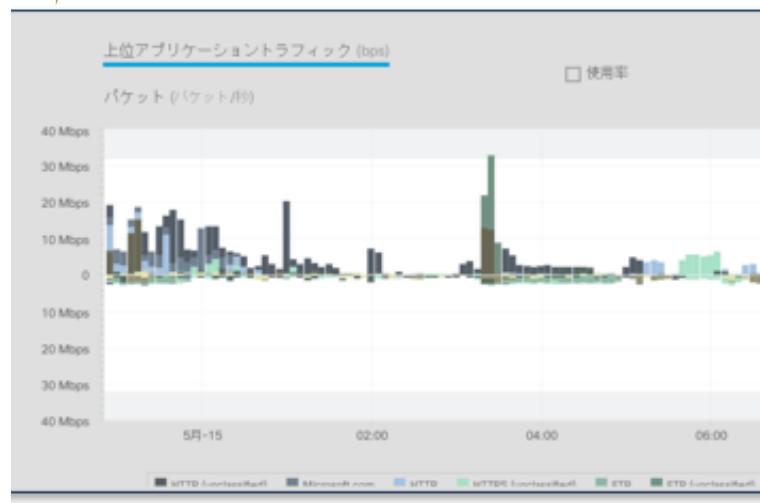
- ◆ ネットワークボトルネックの調査
- ◆ ネットワーク障害の迅速な原因究明
- ◆ ネットワーク拡張のためのキャパシティプランニング
- ◆ トラフィック調査、通信特性の把握 など



ネットワークボトルネック  
調査画面例

## NetFlowを元に上記の課題を解決

- 特定ユーザーのトラフィック内訳
- ホストグループ毎(部門など)のトラフィック
- アプリケーション毎のトラフィック
- ネットワークインターフェースの使用率 など



# 【パッシブ監視】Stealthwatchによるトラフィック可視化

## 製品・ソリューション概要

### ネットワークの可視化によりセキュリティ脅威を顕在化



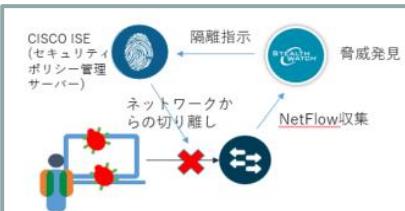
#### ①セキュリティ脅威分析

ダッシュボードから主要な脅威活動を把握し、優先順位付けしたセキュリティインシデント調査が可能



#### ②ネットワークトラフィック可視化

ネットワーク障害の迅速な原因特定やネットワーク拡張計画のためのキャパシティプランニング



#### ③脅威の封じ込め

Cisco ISE(セキュリティポリシー管理サーバー)と連携し、脅威の発見されたPCをネットワーク上から隔離し、感染拡大を防止

## お客様のチャレンジ・課題

- 常に巧妙化し続ける攻撃に対し従来の境界防御(出入口対策)の限界
- タイムリーにどのような脅威が発生しているのかを把握することができない
- ネットワーク遅延などのユーザーからのクレームに対する迅速な原因究明が難しい

## 導入効果・メリット

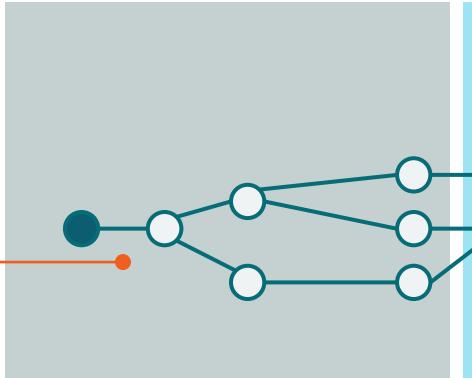
### 既存ネットワーク機器をセキュリティセンサーとして有効活用



スイッチ、ルーター、FWなどのネットワーク機器

# パッシブ監視とアクティブ監視の違い

社内ネットワーク



“収集調査型”

パッシブ監視

SNMP, NetFlow, Syslog  
パケットキャプチャ

ネットワーク機器からデータを収集し  
主に**社内ネットワーク**の監視・診断

インターネット



“自発検知型”

アクティブ監視

ThousandEyes

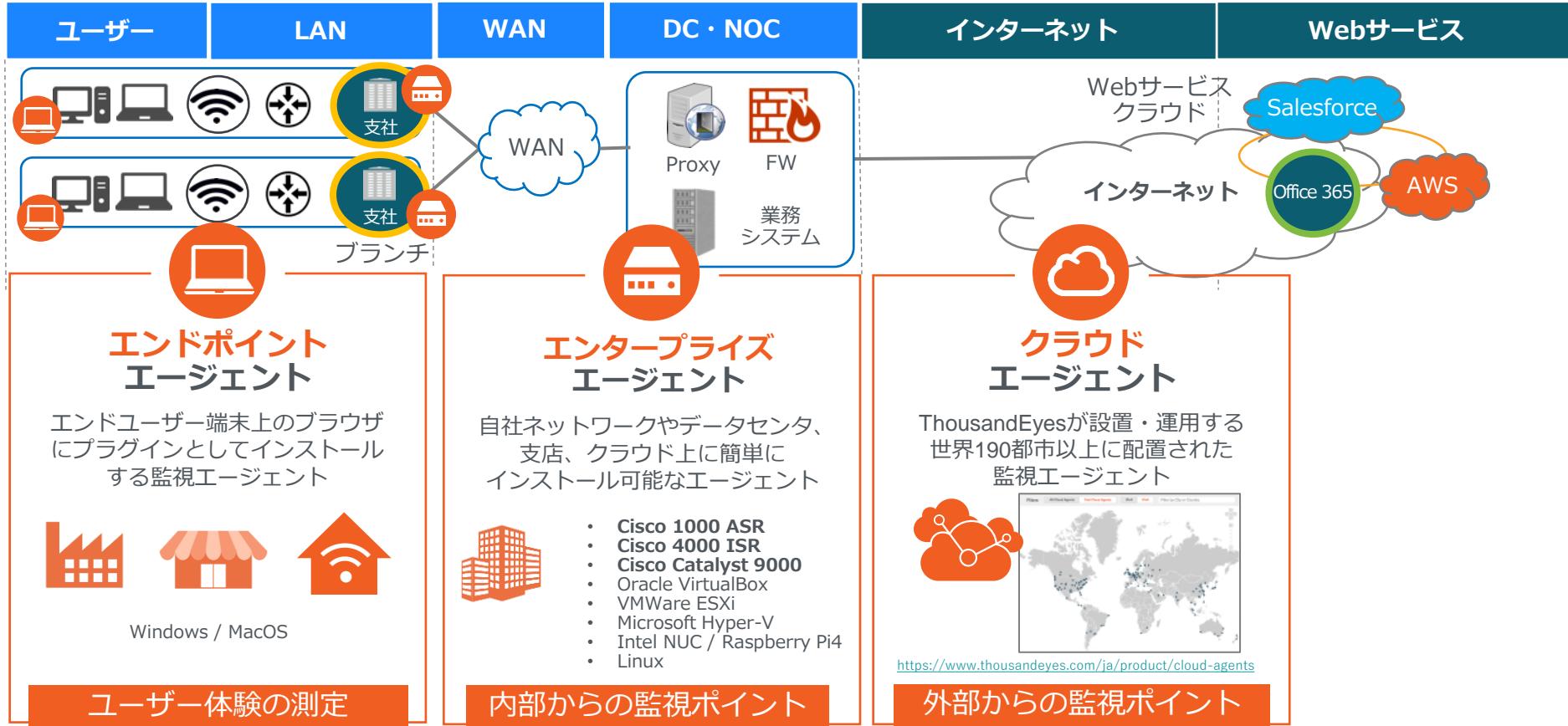
監視用トラフィックを送信し、  
ユーザーアプリの動作をシミュレーション

# ユーザー目線のアクティブ監視の仕組み

1. 監視対象のターゲットにエージェントがシミュレーションテストを実行
2. Agentがテストの結果をThousandEyesにアップロード
3. Webポータルから監視データにアクセス



# 3タイプの可視化の眼



# テスト初期設定画面

+ Add New Test

New Test

Layer Routing Network DNS Web Voice

Test Type HTTP Server Page Load Transaction FTP Server

Test Name Optional

Basic Configuration Advanced Settings

URL e.g. http[s]://domain:port/path

Interval 5 minutes

Agents 0 of 313 agents selected

Alerts  Enable  
3 of 5 alert rules selected [Edit Alert Rules](#)

Cancel Run Once Create New Test

テキストタイプ

ターゲットとなる  
ドメイン名

テスト実行間隔  
(5、2、1分)

テストを実行する  
エージェント

## Web

- HTTPサーバ: 可用性、応答時間、スループット
- ページロード: DOMおよびページロードタイミング・平均時間、ウォーターフォール表示、
- トランザクション: 個々の完了時間、各ステップのタイミング、ページロードのウォーターフォール表示

## Network

- スループット、パケロス、遅延、ジッタ等
- ネットワーク経路の可視化

## Routing(BGP)

- AS PATHとピアリングの変更、Prefix 到達可能性

## DNS

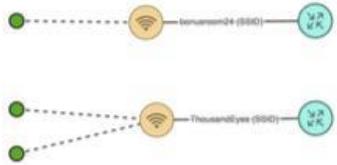
- サーバーの可用性と解決の待ち時間、ドメイントレース、DNSSecトレース。

## Voice

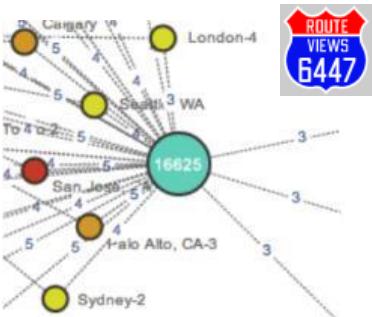
- SIPサーバー: 可用性、応答時間、合計時間。
- RTPストリーム: Mean Opinion Score、パケットロス、フレーム破棄、待ち時間

# ネットワークの可視化で見える世界

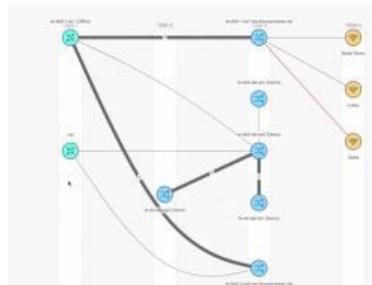
## Wi-Fi ネットワークの課題 Wi-Fi の状態監視とボトルネックの発見



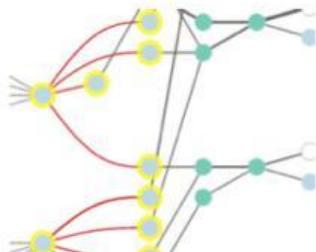
## BGPに関連する障害 ノード障害やルート変更



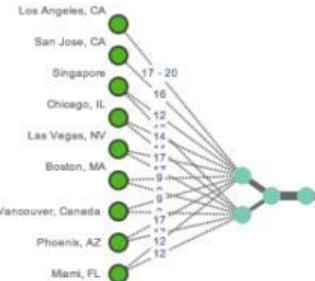
## 社内ネットワークの障害 LAN/WANの機器障害



## DDoSによる被害 DDoS アタックの確認と緩和対策の監視



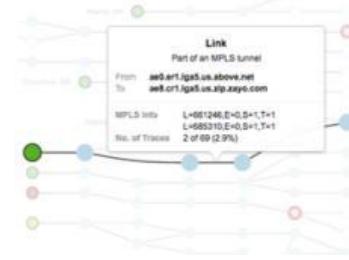
## 通信障害 経路障害、パケットロス、リンクの輻輳



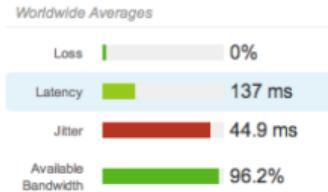
## DNSサーバー障害 DNSサーバのダウンやNAME解決の不具合



## MPLS/VPN回線の障害 VPNトンネルの状況確認



## 音声やビデオの障害 遅延やジッタの原因となっているリンクやネットワークを発見

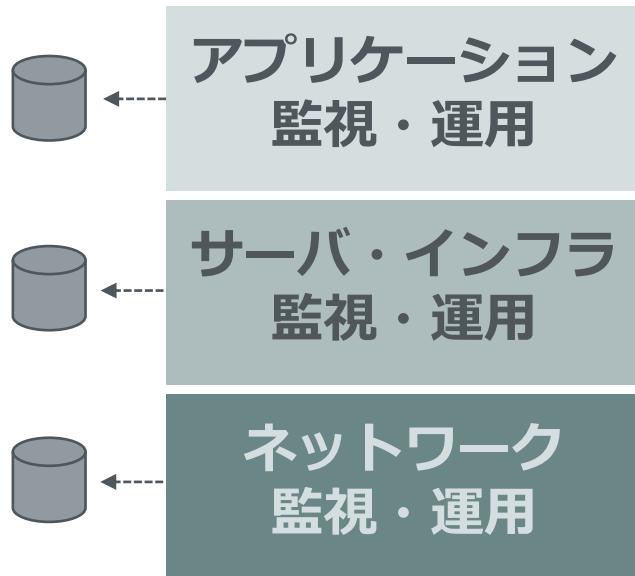


# マルチレイヤ監視

# クラウド時代に必要な「組織と監視」変革

## 【縦割り監視】

- ・ 個別の監視ツール
- ・ トラブルの長期化



ThousandEyes

## 【マルチレイヤ監視】

### デジタル体験

ユーザー目線の監視  
(O365, SFDCなど)

### クラウド・インフラ

アプリケーションの体感速度に  
影響を与えてる要素は?

### ハイブリッドネットワーク

社内からクラウドまでの  
エンドツーエンドの可視化

# アプリケーション・サービスの完全な可視化を目指す

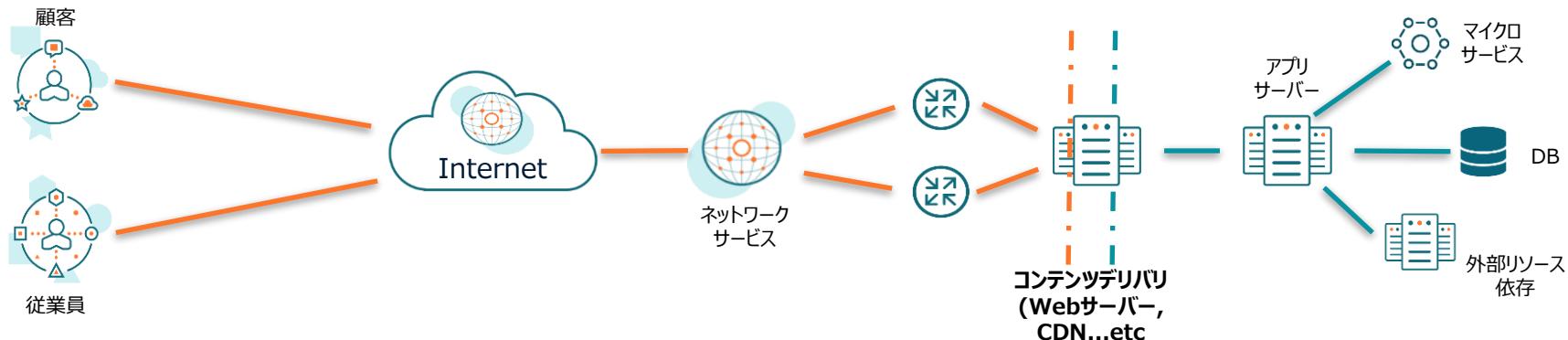


ThousandEyes

デジタル世界の体感品質  
インターネットの可視化

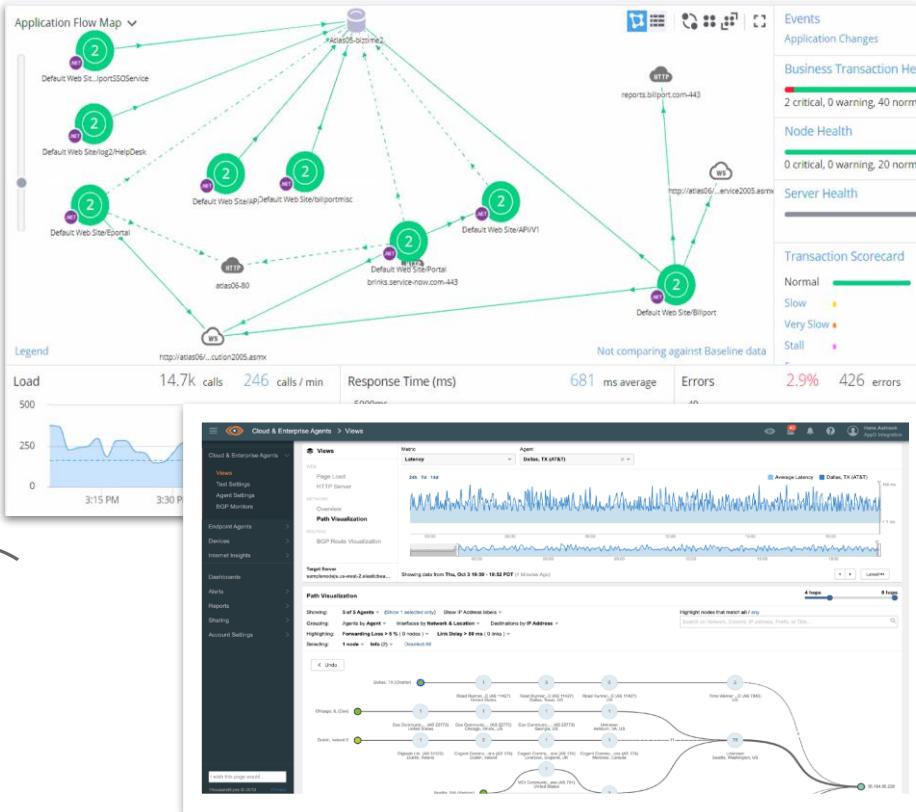
APPDYNAMICS

アプリケーション・パフォーマンス  
モニタリング



# ThousandEyes と AppDynamics の連携

- ThousandEyes からのアラート通知を AppDynamics のダッシュボードで表示
- ThousandEyes ダッシュボード画面を統合
- ThousandEyes のスナップショットを AppDynamics のアラートポリシーからキック
- ThousandEyes のデータをマシンエージェントによる独自のカスタムメトリックで AppDynamics にロードして監視を拡張

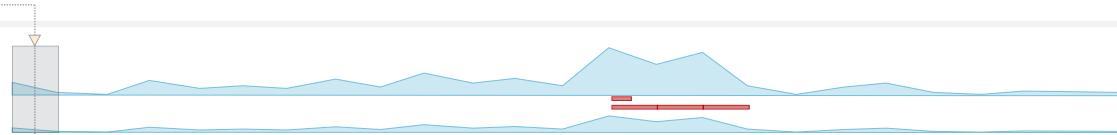


# 時間とレイヤを超えた可視化

ピンポイントでマルチレイヤ解析

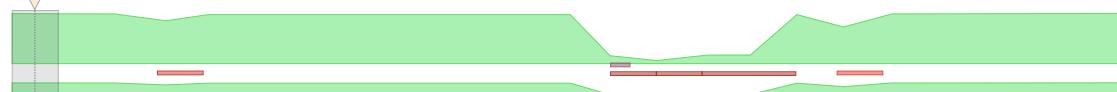
## アプリケーションの体感値

- Webシナリオテスト, ページロード



## サーバ監視 (HTTP/DNS/RTP)

- HTTP アベイラビリティ, レスポンス時間, スループット



## 障害フェーズと領域の特定

- 地域, HTTP フェーズ, エラー



## ネットワーク監視

- パケットロス, 遅延, ジッター



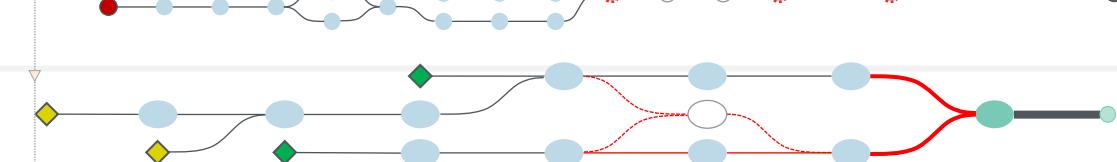
## パスの可視化 (End-to-End)

- ホップ by ホップ, マルチポイント, 双方向
- ホップ毎のデータ
- 障害検知機能



## BGP モニタリング (Internet)

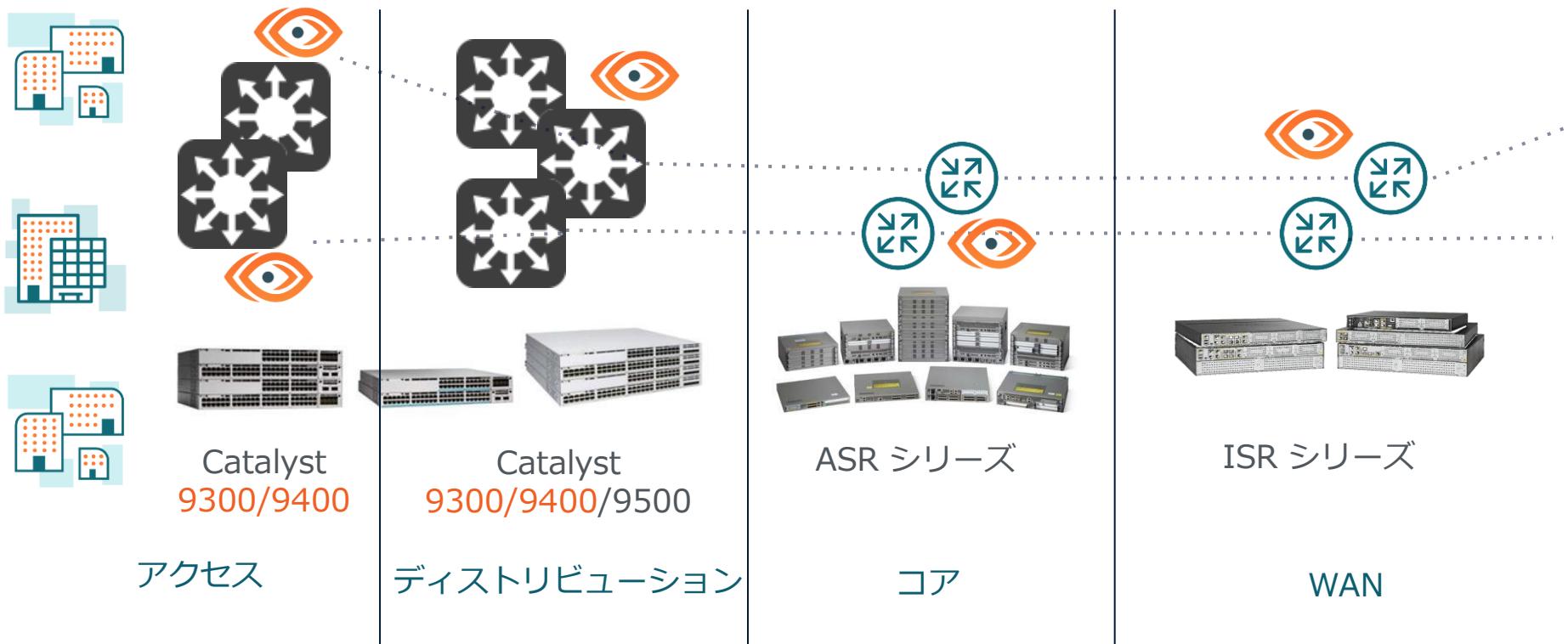
- 到達性, パスチェンジ, アップデート



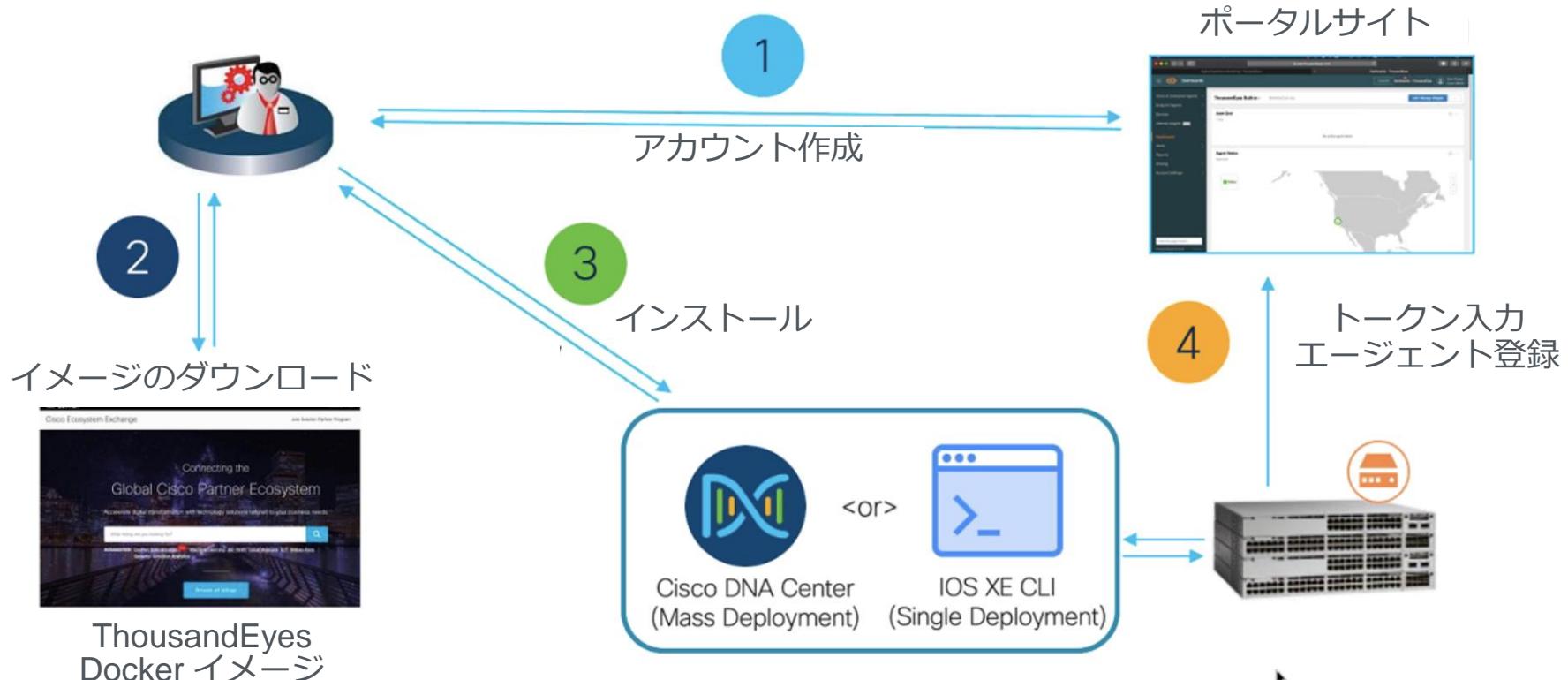
# Cisco プラットフォーム との連携

14:20

# Cisco プラットフォームにエージェントを搭載



# DNA Center からのエージェントインストール



# SD-WANの監視

# ThousandEyes の利用シーン

デジタル体験



Webサイト & アプリ DNS サービス CDN プロバイダ DDoS セキュリティ BGPルーティング



ISP



Cloudへの移行



IaaS プロバイダ



SaaS プロバイダ



Cloud セキュリティ



UCaaS/コラボレーション



次世代LAN/WAN



SD-WAN



ネットワーク機器



Wi-Fi / LAN

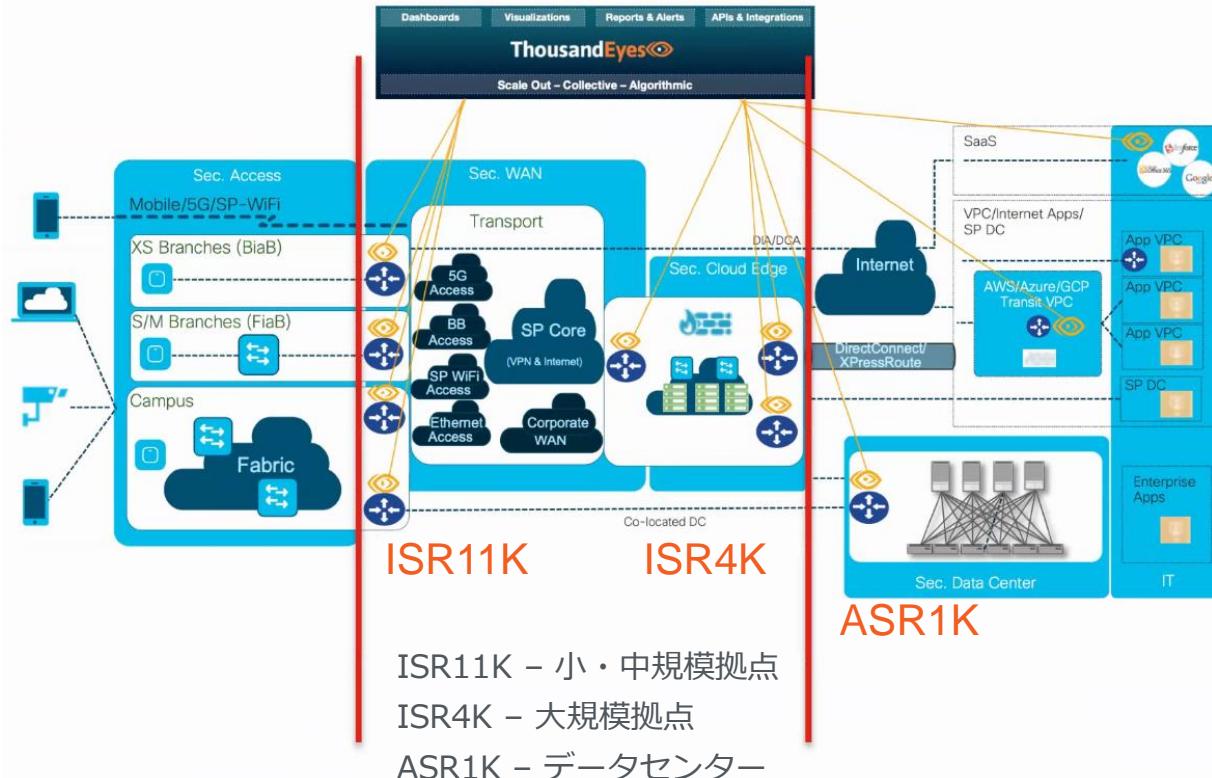


VoIP



# Cisco SDWAN と ThousandEyes

- Enterprise エージェントによるSD-WAN監視
- クラウドサービスや内部アプリの監視
  - WebEx
  - SaaS (Office 365 等)
  - 自社アプリケーション
- メリット
  - ユーザー体感品質の監視
  - ネットワークパスの可視化
  - 障害時の復旧時間短縮
  - SLAの監視と確認



# SD-WANの可視化・監視例

可視化・監視項目	担当領域
アプリケーションの利用状況	SD-WAN
トラフィック流量と回線品質	SD-WAN
SD-WAN VPNトンネルの状況	SD-WAN
閉域網（MPLS等）の状況	SD-WAN
オーバーレイネットワーク双方向通信（非対称）	ThousandEyes
アンダーレイネットワーク	ThousandEyes
クラウド（SaaS/IaaS）のサービスレベル	ThousandEyes
インターネットの経路(BGP)とボトルネック	ThousandEyes
DNS/CDNプロバイダのサービスレベル	ThousandEyes

# 各支店からの SaaS パフォーマンス

## 支店別 SaaS ページロード (DIA)

### SaaS - DIA - Office365 - Branches 5715 ms



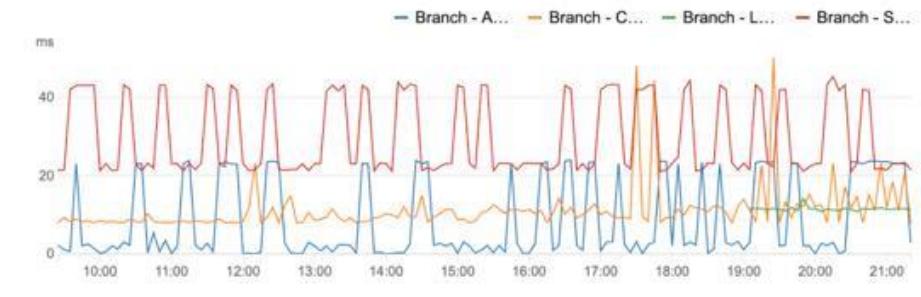
### SaaS - DIA - Salesforce - Branches 1126 ms



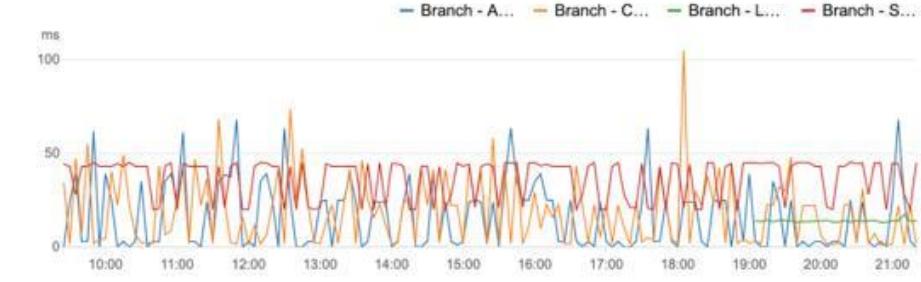
### SaaS - DIA - ServiceNow - Branches 4145 ms



## 支店別 O365 ネットワーク遅延 (DIA)

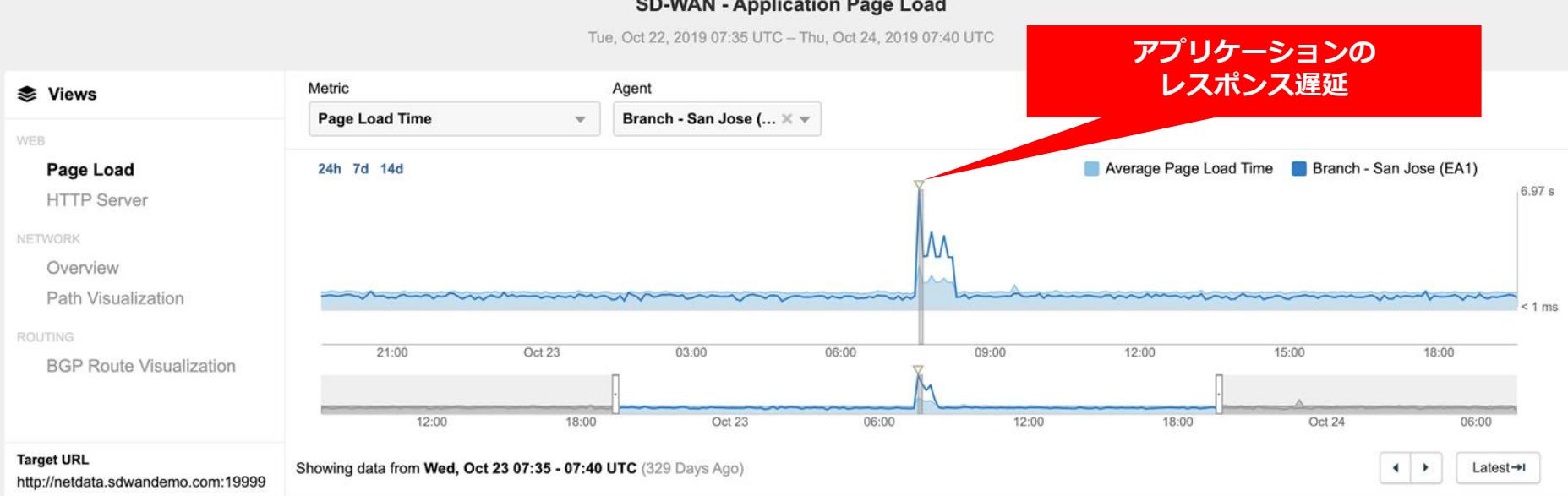


## 支店別 Salesforce ネットワーク遅延 (DIA)



# Viptela SD-WAN との連携

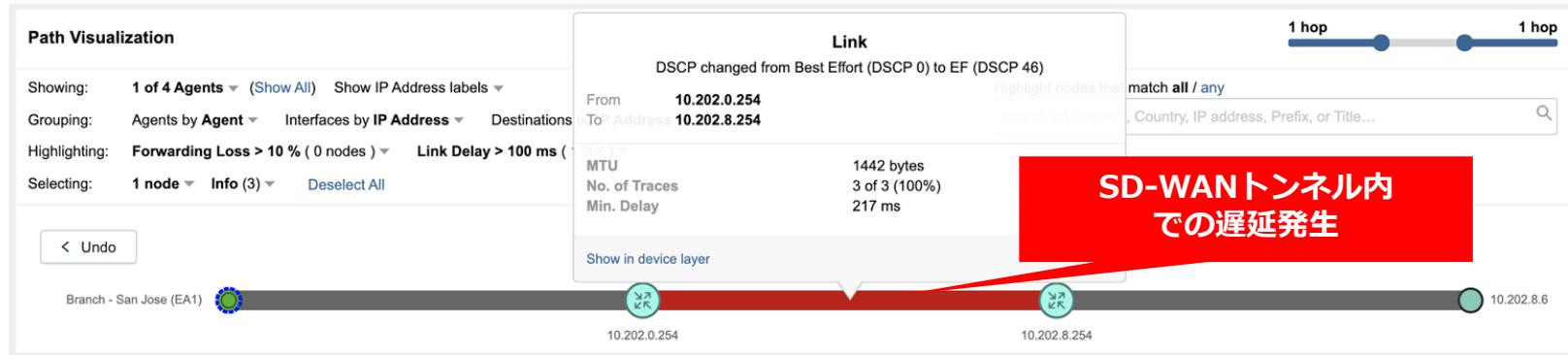
## アプリケーションのページロード遅延の検知



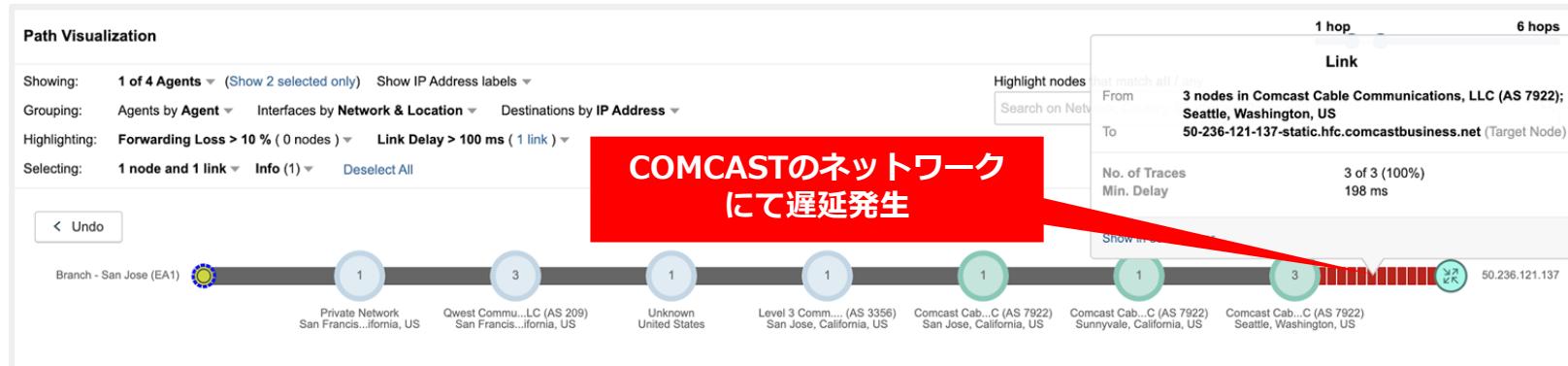
# Viptela SD-WAN との連携

## ネットワーク遅延の検知

オーバーレイ



アンダーレイ

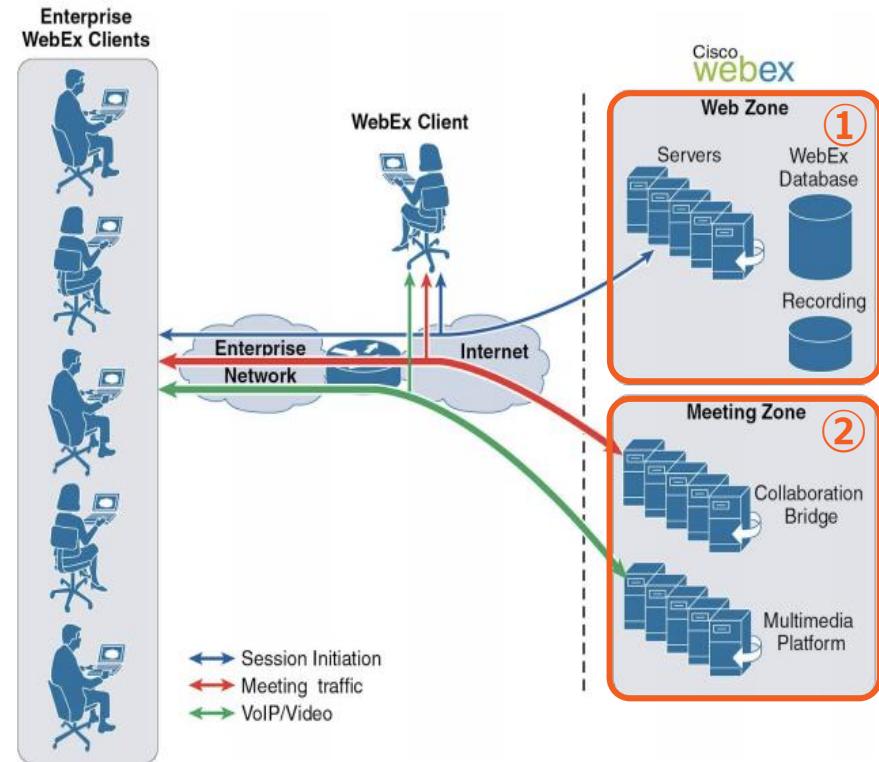


# WebEx 監視例

14:28

# WebEx のアーキテクチャ

1. WebExデータセンターは、WebゾーンとMeetingゾーンに分割
2. ユーザーは初めにWebゾーンに接続。認証、スケジューリング、課金、レポート、レコーディングなどのタスクを処理
3. 続いて接続するMeetingゾーンには、チャットやデスクトップ共有などの通信処理をするコラボレーションブリッジ (CB)と、会議の音声やビデオストリームの処理するマルチメディアプラットフォーム (MMP)がある
4. WebゾーンのDCはお客様の本社に近いデータセンター、Meetingゾーンは接続するユーザーに近いDCが選択される



# WebExの監視ターゲット

1. CBやMMPは共に、10,000ノードを超える数
2. WebExのクライアントが接続するノードは動的に選択されるため、実際の接続ノードを監視ターゲットに選択することは困難
3. どこのDCが選択されるかはパケットキャプチャから確認は可能（クライアントから発生するDNSのリクエストから）

\*cb\*.webex.com のホスト名が **Collaboration Bridge**、

\*mcs\*.webex.com のホスト名が **Multimedia Platform**

# 監視テストのターゲットをキャプチャ

No.	Time	Protocol	Info
6733	13.927676	DNS	Standard query 0xad5c A ed1ncbmm60.webex.com
6734	13.928045	DNS	Standard query 0x1871 A ed1chcbmm100.webex.com
6735	13.936995	DNS	Standard query response 0xb90c A ed1txcbmm80.webex.com A 209.197.222.159
6736	13.937640	DNS	Standard query response 0x2161 A ed1sgcbmm10.webex.com A 114.29.213.212
6739	13.938757	DNS	Standard query response 0xf96f A ed1syccbmm90.webex.com A 69.26.183.22
6740	13.939076	DNS	Standard query response 0xad5c A ed1lnccbmm60.webex.com A 62.109.231.3
6743	13.939721	DNS	Standard query response 0x6006 A eaccbmm10.webex.com A 66.114.168.168
6745	13.940490	DNS	Standard query response 0x1871 A ed1chcbmm100.webex.com A 173.243.4.76
7117	14.393513	DNS	Standard query 0xeb8c A global-tsa3.webex.com
7419	14.517573	DNS	Standard query response 0xeb8c A global-tsa3.webex.com A 64.68.120.47
104...	15.595583	DNS	Standard query 0x1b8b A ed1sgcb25901.webex.com
104...	15.609424	DNS	Standard query response 0x1b8b A ed1sgcb25901.webex.com CNAME ed1sgcb259.webex.com A 150.253.208.155
112...	16.096072	DNS	Standard query 0xb1f4 A msj6mcccl01.webex.com
115...	16.259791	DNS	Standard query response 0xb1f4 A msj6mcccl01.webex.com CNAME global-msj6mcccl01.webex.com A 66.114.169.71
118...	16.405647	DNS	Standard query 0xfeef A dnszombie.cisco.com
118...	16.406967	DNS	Standard query response 0xfeef No such name A dnszombie.cisco.com
118...	16.407210	DNS	Standard query 0xbeef TXT debug.opendns.com OPT
118...	16.415839	DNS	Standard query response 0xbeef TXT debug.opendns.com SOA auth1.opendns.com OPT
124...	16.797082	DNS	Standard query 0xdc04 A m06sgmcs101.webex.com
125...	16.816818	DNS	Standard query response 0xdc04 A m06sgmcs101.webex.com A 114.29.210.131
137...	17.771764	DNS	Standard query 0x631b PTR 183.1.168.192.in-addr.arpa
137...	17.773189	DNS	Standard query response 0x631b PTR 183.1.168.192.in-addr.arpa PTR MARTYNJ-M-V5B4.lan

Collaboration Bridge (cb) : ed1sgcb259.webex.com

Multimedia Platform (mmp) : m06sgmcs101.webex.com

# 監視テストに使える 日本国内Webex DCの監視ターゲット例

パケットキャプチャやDNSのログにアクセスできない場合、サンプルデータとして  
以下の日本国内にあるWebex DC内のサーバー宛に監視テストを設定

サービスの種類	ドメイン名のフォーマット	ドメイン名
Multimedia Platform	*jpmcs*.webex.com	m06jpmcs113.webex.com m06jpmcs201.webex.com m06jpmcs212.webex.com
Collaboration Bridge	*jp2cb*.webex.com	ed1jp2cb53201.webex.com ed1jp2cb52202.webex.com

# Webexの監視テストの設定例

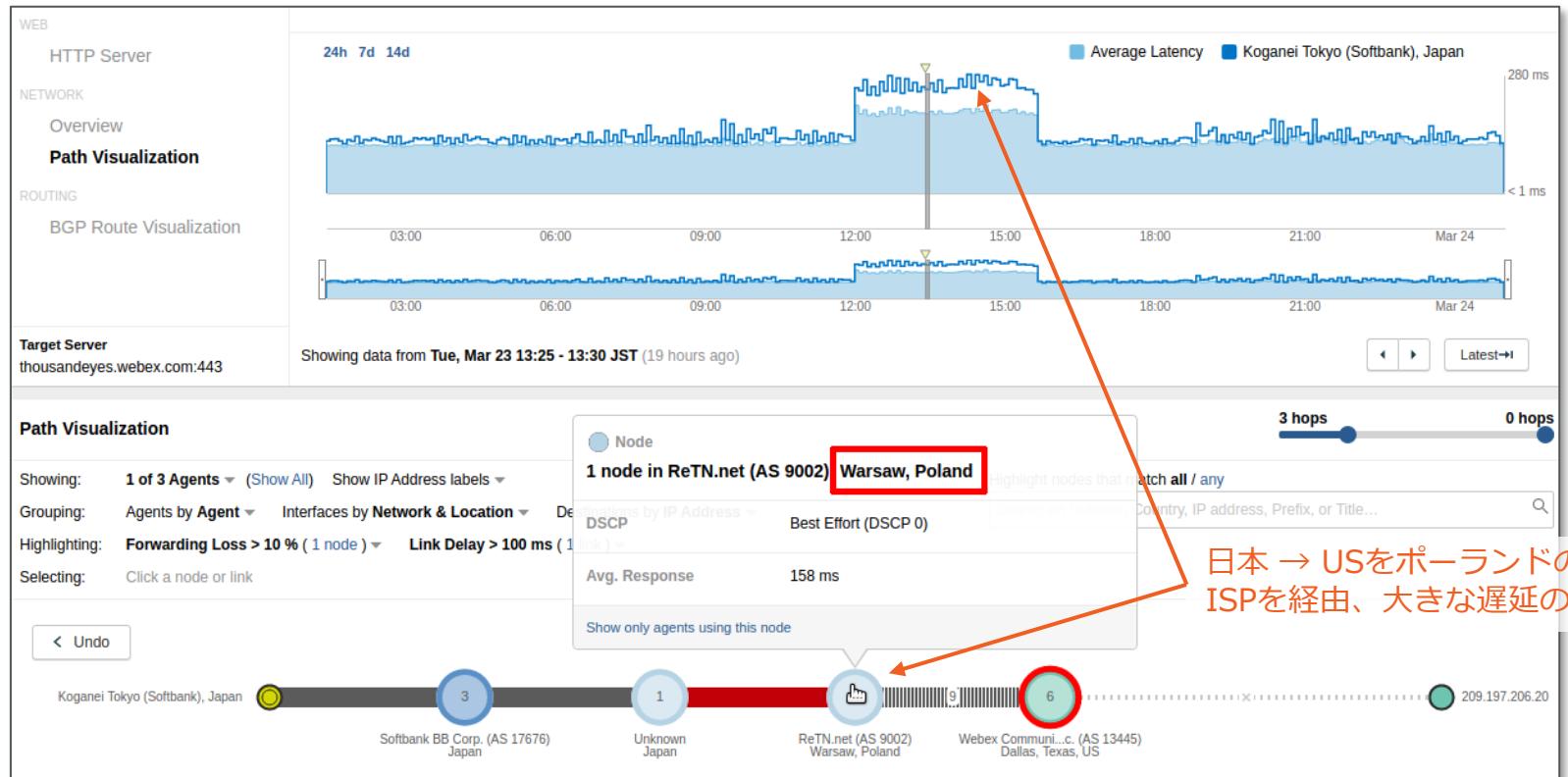
テストの種類	ターゲット	エージェント	間隔	パラメター
DNS Server (ローカル DNS サーバー)	<会社名>.webex.com IN,A	Enterprise	5分間	Path Trace : In Session No. of Path Traces : 5 Transmission Rate : 10 pps Send recursive queries : <b>ENABLE</b>
HTTP テスト (WebZone)	https://<会社名>.webex.com	Enterprise + Cloud	2-5分間隔	HTTP interval : 2 min No. of Path Traces : 5 Path Trace : In Session Transmission Rate : 10 pps
HTTP Server * (Collaboration Bridge)	https://ed1jp2cb53201.webex.com + https://ed1jp2cb52202.webex.com	Enterprise エージェント + Cloud エージェント	2分間	No. of Path Traces : 5 Path Trace : In Session Transmission Rate : 10 pps
Agent to Server * (Multimedia Platform)	m06jpmcs113.webex.com + m06jpmcs201.webex.com	Enterprise エージェント + Cloud エージェント	1-2分間	<b>TCP port 5004</b> Path Trace : In Session No. of Path Traces : 5 Transmission Rate : 10 pps DSCP : EF (DSCP 46)

\* CBとMMPの監視テストは、障害検知時のサーバーとネットワーク問題の切り分けのための比較データ取得のため2台ずつ設定

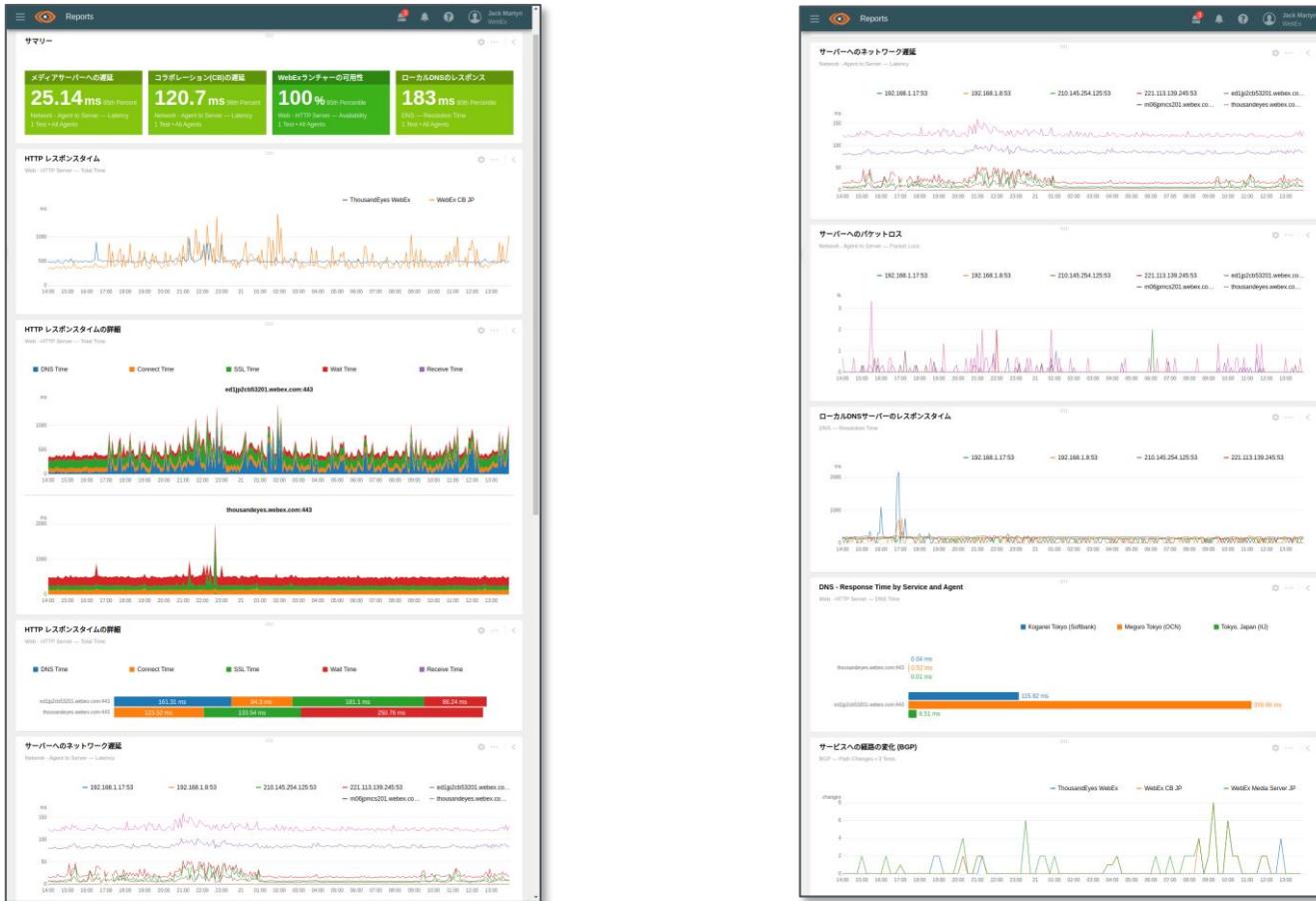
# Webex Webゾーンの監視例

ルーティングの変化でUSにあるWebゾーンにポーランド経由で接続

[共有リンク](#)



# Webexの監視レポート例



Snapshot



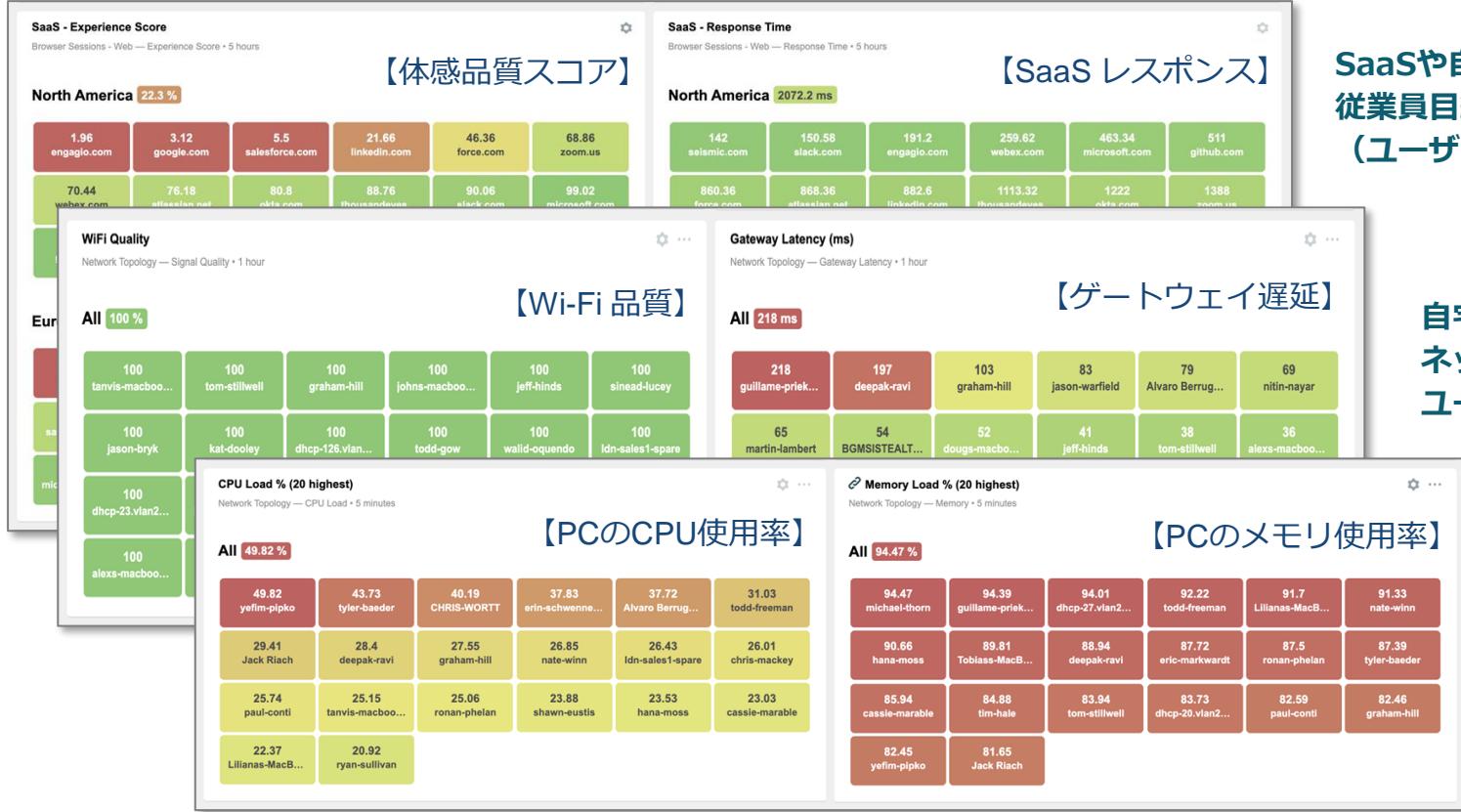
# リモートワーク

# 劇的なテレワークへのシフト

## リモートワーカー目線



# リモートワーカー環境の監視



SaaSや自社アプリケーションの  
従業員目線のリアルタイム監視  
(ユーザー体感品質の可視化)

自宅の Wi-Fi やインター  
ネットを含めたリモート  
ユーザー環境の監視

ユーザー端末のリソース  
枯渇による影響を把握  
(CPU/メモリ)

Cloud & Enterprise Agents >

Endpoint Agents >

- Overview
- Views**
- Browser Session Settings
- Test Settings
- Agent Settings

Devices >

Internet Insights >

Dashboards

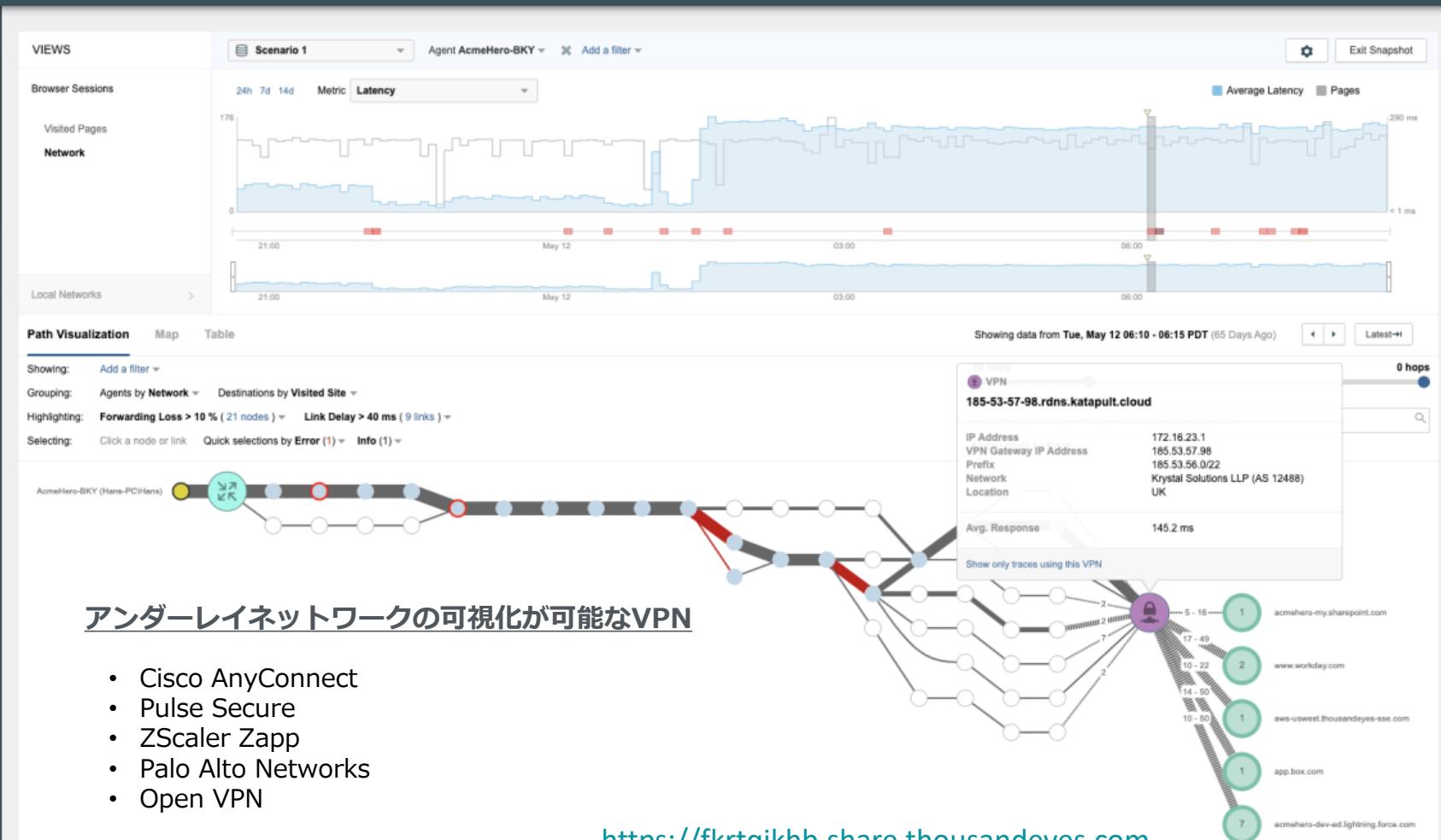
Alerts

Reports

Sharing >

Account Settings >

I wish this page would... Exit Snapshot



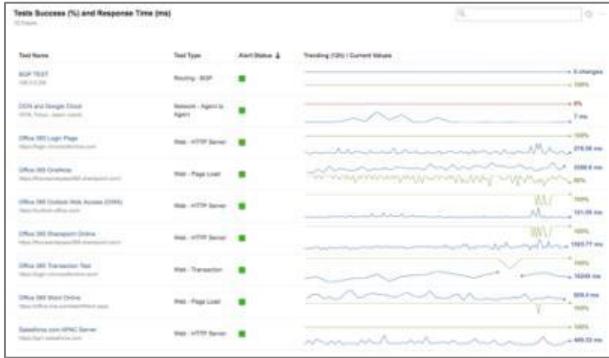
# 0365 監視例

14:35

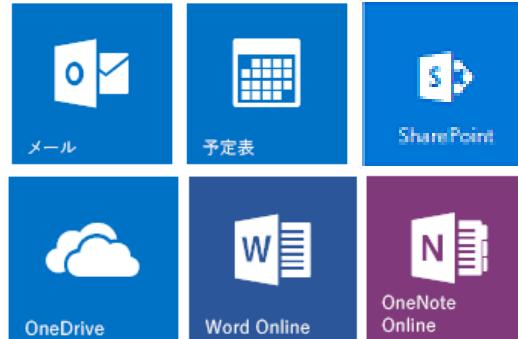


# Office365の監視・可視化例

## アプリ毎にモニタリング



## モニタリング対象アプリ



アプリ毎にテストを設定・監視

- アベイラビリティ
- レスポンスタイム
- ネットワークの遅延
- パケットロス等を監視

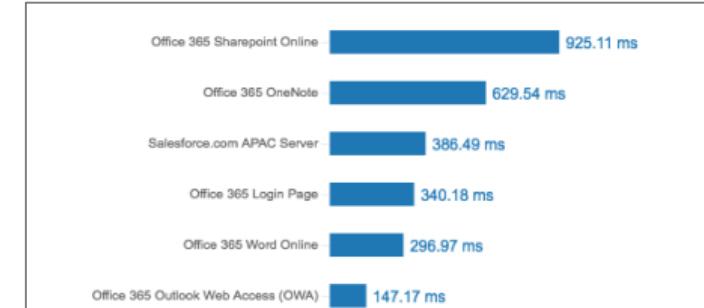
## パケットロスの検知



## 地域別のスループット



## アプリ毎のレスポンスタイム



# Microsoft Azure によるリージョン間遅延監視



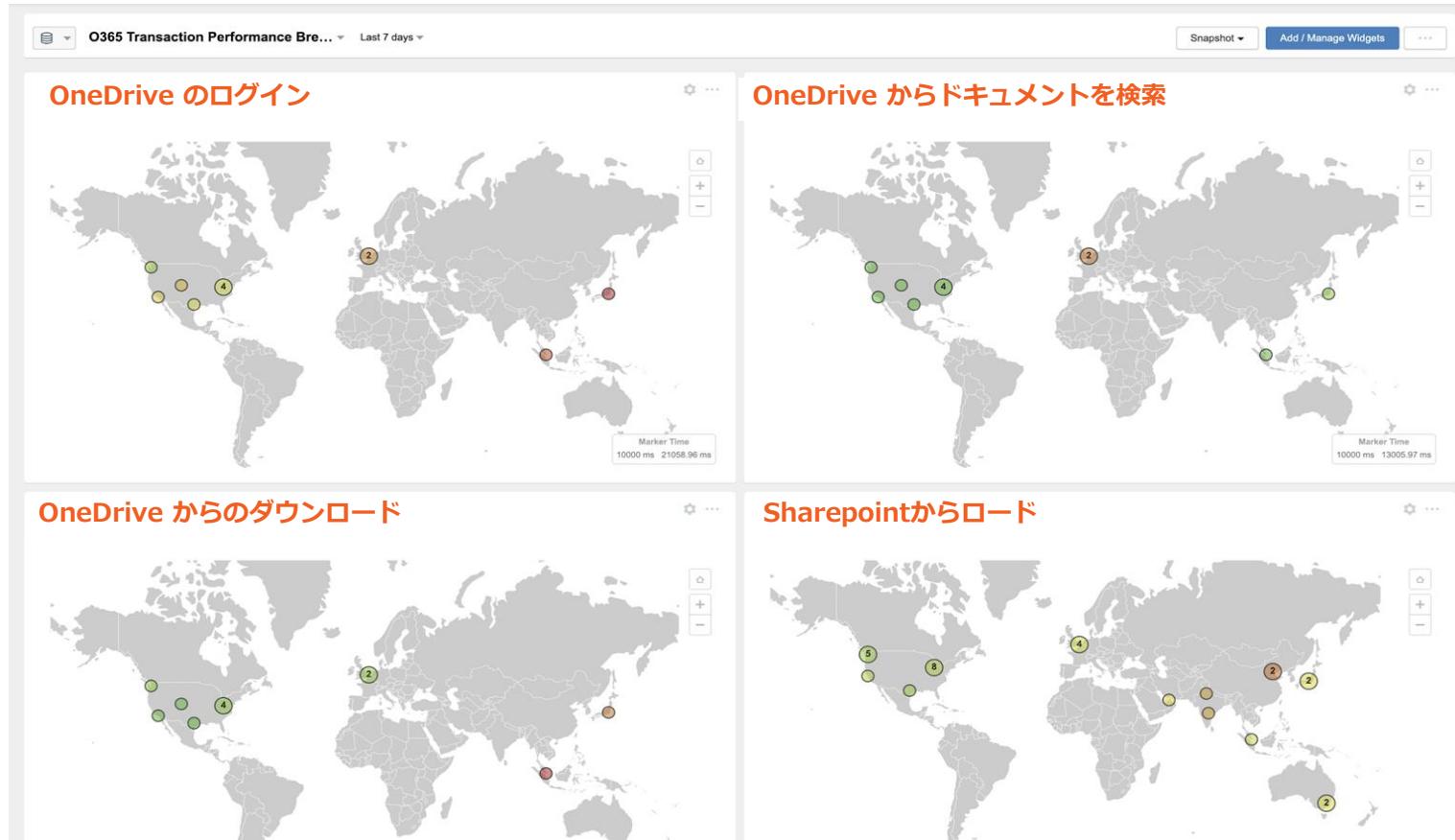
Microsoft Azure は、自社ツールと ThousandEyes から取得したデータを元に、継続的にリージョン間のネットワーク遅延を測定・監視。

Azure の各リージョンにホストされた ThousandEyes のエージェント間を 1 分間隔でプローブパケットを送信し遅延を測定。

Round trip time between Azure regions (milliseconds)	Australia Central	Australia Central2	Australia East	AustraliaSouthEast	Brazil South	Canada Central	Central India	Central US	East Asia	East US	East US2	France Central	FranceSouth	Germany North	Germany West Central	Japan East	Japan West	Korea Central	Korea South	North Central US	North Europe	Norway East	Norway West	South Central US	South East Asia	South India	SouthAfrica West	SouthAfricaNorth	Switzerland North	Switzerland West	UAE Central	UAE North	UK South	UK West	West Central US	West Europe	West India	West US	West US2		
Australia Central	2	8	14	318	202	210	144	178	122	205	200	242	230	256	246	126	134	156	148	188	256	268	264	174	94	126	400	390	240	236	172	174	248	252	165	252	150	142	162		
Australia Central2				8	12	318	202	212	144	180	122	205	200	242	228	254	246	126	134	156	148	190	256	266	264	176	94	124	400	390	240	236	172	172	248	252	166	251	150	142	162
Australia East				14	314	200	206	139	186	118	207	202	236	224	250	240	130	136	150	144	194	250	262	258	175	94	120	396	384	234	230	166	168	242	246	172	146	148	168		
AustraliaSouthEast				324	210	216	136	198	120	218	212	234	220	246	236	134	142	148	140	194	246	258	256	186	92	118	392	380	230	226	164	166	238	244	186	242	138	158	180		
Brazil South					130	140	300	148	314	117	114	186	200	198	194	263	270	304	303	338	172	208	201	140	336	322	324	350	198	194	294	300	180	182	162	188	298	174	182		
Canada Central						12	208	22	200	26	30	93	106	106	100	156	164	180	179	176	80	116	108	46	220	228	232	256	106	102	202	206	87	90	38	95	206	62	58		
Canada East							217	32	208	34	38	102	116	114	110	164	170	188	188	24	88	124	116	54	228	238	240	266	114	110	210	216	96	98	46	104	214	70	68		
Central India								226	84	196	198	116	102	128	118	128	122	114	107	216	128	140	138	224	52	274	262	112	108	30	32	120	124	204	124	4	219	212			
Central US								184	25	30	106	118	122	114	138	146	158	156	10	92	136	126	22	208	228	250	274	116	118	220	224	98	100	22	107	224	42	40			
East Asia									204	202	182	168	194	186	50	54	48	54	196	197	207	204	176	34	66	340	330	180	176	112	114	187	192	168	191	86	151	156			
East US										6	82	92	95	88	155	162	182	182	20	72	108	96	36	226	216	219	244	92	92	190	194	74	78	41	82	193	65	64			
East US2											83	94	100	90	154	160	176	176	22	76	110	100	30	224	218	223	250	96	94	192	196	78	82	44	86	196	62	66			
France Central												14	20	12	226	216	212	204	100	18	32	26	112	150	136	152	174	14	14	109	114	10	12	122	113	144	144				
FranceSouth												26	18	212	202	198	192	112	30	40	36	124	136	122	172	162	12	10	96	100	20	22	134	22	100	154	156				
Germany North													10	238	288	224	218	113	30	22	26	130	162	148	164	188	16	22	122	126	24	28	138	14	126	158	160				
Germany West Central														228	220	216	208	104	22	24	20	122	153	140	160	178	14	12	112	116	16	18	128	10	116	150	150				
Japan East															8	30	30	149	225	250	248	128	74	108	378	372	222	218	155	158	230	232	124	124	136	106	113				
Japan West																36	36	154	232	242	238	132	78	102	376	364	214	210	150	152	222	228	126	126	106	114					
Korea Central																	7	168	226	236	234	152	64	96	370	360	210	206	142	142	216	222	144	221	116	130	122				
Korea South																		166	218	230	227	152	56	88	364	352	202	198	134	136	210	214	142	214	108	130	122				
North Central US																		84	126	116	30	218	236	239	265	108	110	210	214	92	96	24	100	214	50	46					
North Europe																		42	30	102	163	150	154	184	27	28	122	128	10	14	108	16	126	132	130						
Norway East																		8	144	174	160	174	200	32	38	134	138	40	40	150	30	138	174	172							
Norway West																		126	172	158	168	196	26	30	130	136	22	26	140	15	134	162	161								
South Central US																		198	230	250	278	126	125	218	222	108	112	24	114	222	36	44									
South East Asia																		34	308	297	146	144	80	82	154	160	192	158	56	176	176										
South India																		294	283	134	130	50	52	141	146	214	146	26	200	192											
SouthAfrica West																		18	166	160	268	272	146	148	264	257	286	284													
SouthAfricaNorth																		172	166	256	260	174	178	289	184	260	312	310													
Switzerland North																		4	106	110	20	24	134	16	110	156	156														
Switzerland West																		102	108	20	22	134	17	106	152	155															
UAE Central																			4	114	120	234	118	28	250	238															
UAE North																				118	124	238	122	30	255	240															
UK South																				4	118	12	118	138	138																
UK West																				120	16	122	138	142																	
West Central US																					124	238	26	22																	
West Europe																					122	146																			
West India																						228	220																		
West US																								22																	
West US2																																									

<https://docs.microsoft.com/ja-jp/azure/networking/azure-network-latency>

# アプリ毎の一般的な操作の体感品質を監視

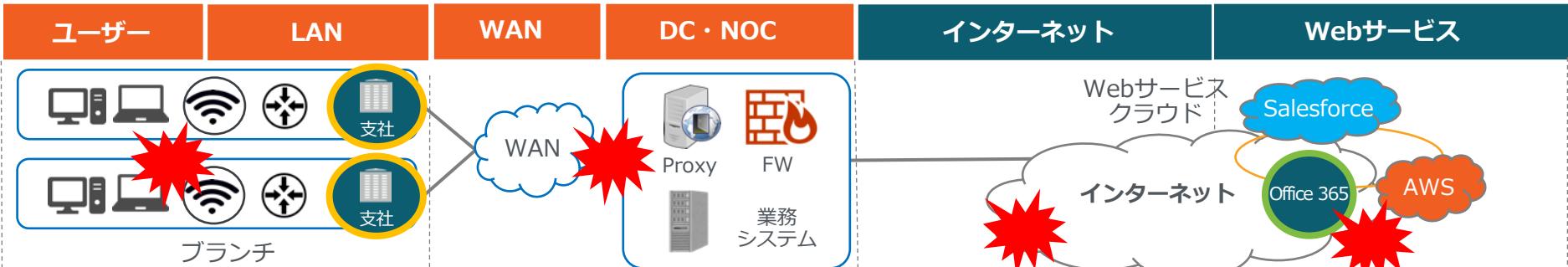


The screenshot displays two windows side-by-side. The left window is a Chromium browser titled "ThousandEyes Recorder" with the URL "https://www.url.com". It features a search bar, a message stating "Chrome は自動テストソフトウェアによって監視されています。", and a text input field containing "Enter Base URL" with the value "https://www.url.com". Below this is a "Start Recording" button with a red play icon. The right window is the "ThousandEyes Recorder IDE" interface, also titled "ThousandEyes Recorder". It includes a toolbar with icons for Open, Stop, Run, and Export, and a status bar at the top right showing "Log In" and "Export to ThousandEyes". The main area contains a code editor with the following JavaScript code:

```
1 import { By, Key, until } from 'selenium-webdriver';
2 import { driver, markers, credentials, downloads, transaction, authentication, test
3 runScript();
4
5 async function runScript() {
6
7   const settings = test.getSettings();
8
9   // Load page
10  await driver.get(settings.url);
11  await driver.takeScreenshot();
12
13  // Search
14  markers.start('SearchForWebdriver');
15  await driver.findElement(By.name('q')).sendKeys('webdriver', Key.RETURN);
16  await driver.takeScreenshot();
17  markers.stop('SearchForWebdriver');
18
19  // Wait for full page load
20  await driver.wait(until.titleIs('webdriver - Google Search'), 1000);
21  await driver.takeScreenshot();
22
23
24 }
```

At the bottom of the IDE window, a timestamp "(13:28:19.895) ThousandEyes Recorder: IDE" is visible. The footer of both windows contains copyright information: "© 2019 ThousandEyes. All rights reserved." and "Please contact support@thousandeyes.com for technical assistance." The footer of the IDE window also includes "© 2020 ThousandEyes. All rights reserved." and "Please contact support@thousandeyes.com for technical assistance." A small "9.9.1" is located in the bottom right corner.

# O365の導入

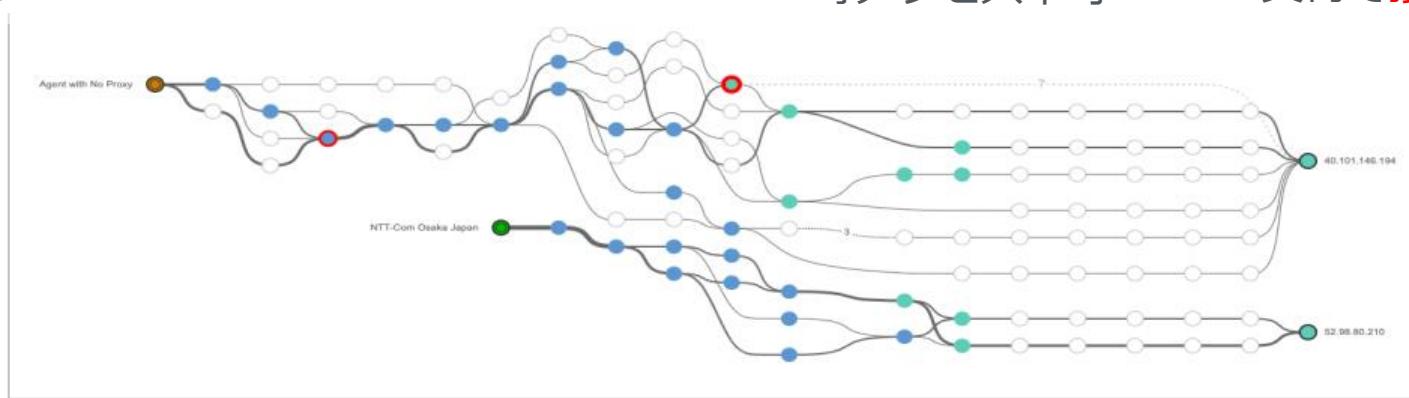


Wi-Fiの電波強度が  
弱くパケットロス

ルーターのポート  
不良による遅延発生

プロバイダの経路障害  
一時アクセス不可

クラウド側のサーバー  
負荷で接続エラー



<https://abbuhpdv.share.thousandeyes.com/>

# 2019年11月20日 障害発生

「Microsoft 365」で障害発生 「Teams」「Skype」など利用しづらい状況 アップデートが影響か

2019年11月20日 12時15分公開 [ITmedia]

印刷 179 Share 5

米Microsoftは11月20日午前10時53分（日本時間）、「Microsoft 365」に含まれる複数のクラウドサービスが利用しづらい障害が発生していると発表した。最近行ったネットワークアップデートが影響している可能性があるという。

- 「Microsoft 365」の障害が解消 「Teams」など全サービス復旧

**Microsoft 365 Status @MSFT365Status** 2019年11月20日 We're investigating an issue preventing access to Microsoft 365 services. We'll provide additional details shortly on status.office.com.

**Microsoft 365 Status @MSFT365Status**

We've identified that multiple Microsoft 365 services are affected and we're actively looking for the swiftest means of restoring access. Please refer to [status.office.com](#) for details, or MO196220 in the admin portal, if accessible.

233 10:53 - 2019年11月20日

298人がこの話題について話しています >

該当するサービスは「Exchange Online」「SharePoint Online」「Microsoft Teams」「Skype for Business」「Yammer」など。

Microsoft 365のユーザー管理や契約形態の変更ができる管理者向けツール「Microsoft 365 Admin Center」も利用しづらい状況になっている。

Microsoft

## Microsoft 365 Service health status

Title: Microsoft 365 admin center access issue  
Start time: November 20, 2019, at 1:26 AM UTC  
Next update by: November 20, 2019, at 4:00 AM UTC

More info: We've identified that users may intermittently experience this problem with the Microsoft 365 admin center, Exchange Online, SharePoint Online, Office Online, Microsoft Teams, Skype for Business, and Yammer.

Current status: We've identified that a recent networking update may have caused user traffic coming from the Internet to fail intermittently before reaching Microsoft 365 services. We've reverted this update and are seeing some initial signs of mitigation. We're continuing to validate the cause of the problem while we monitor the environment for service recovery.

[View your Microsoft 365 Service health.](#)

米Microsoftによる発表

同社は「最近のネットワークアップデートが、ユーザーのアクセス失敗に影響している可能性がある。当社はこの更新を元に戻したので、サービスは回復の傾向がみられる。今後も問題の原因を検証し続ける」と説明している。

すでに復旧済みだが、19日には日本、インド、オーストラリアなどで「Office 365」のメール機能が利用しづらい障害が発生していた。

Copyright © ITmedia, Inc. All Rights Reserved.

<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/1911/20/news088.html>



# 障害発生直後にアラート通知

ThousandEyes Alert Notifier <alerts@thousandeyes.com>

10:17 AM (1 hour ago)

**ThousandEyes**

**Summary**

1 Transaction (Classic) Alert

**Transaction (Classic) Alert**

Alert ID: 32247317  
Test Name: 03\_Office 365 ログイン\_受信BOXオープン\_ログアウト  
Base URL: <https://login.microsoftonline.com>  
Alert Rule: "2台のエージェントでエラー発生"- Error is present

Start Date: JUST NOW  
2019-11-20 10:16:17 JST

No. of Agents: 2

Agent	Metrics @ Alert Start
HQ-DMZ	Error: 'Error occurred while loading page'
Tokyo, Japan (IIJ)	Error: 'Error occurred while loading page'

[View Details...](#)

\*\*\*

アラート通知

office.com/login

This site can't be reached

The connection was reset.

Try:

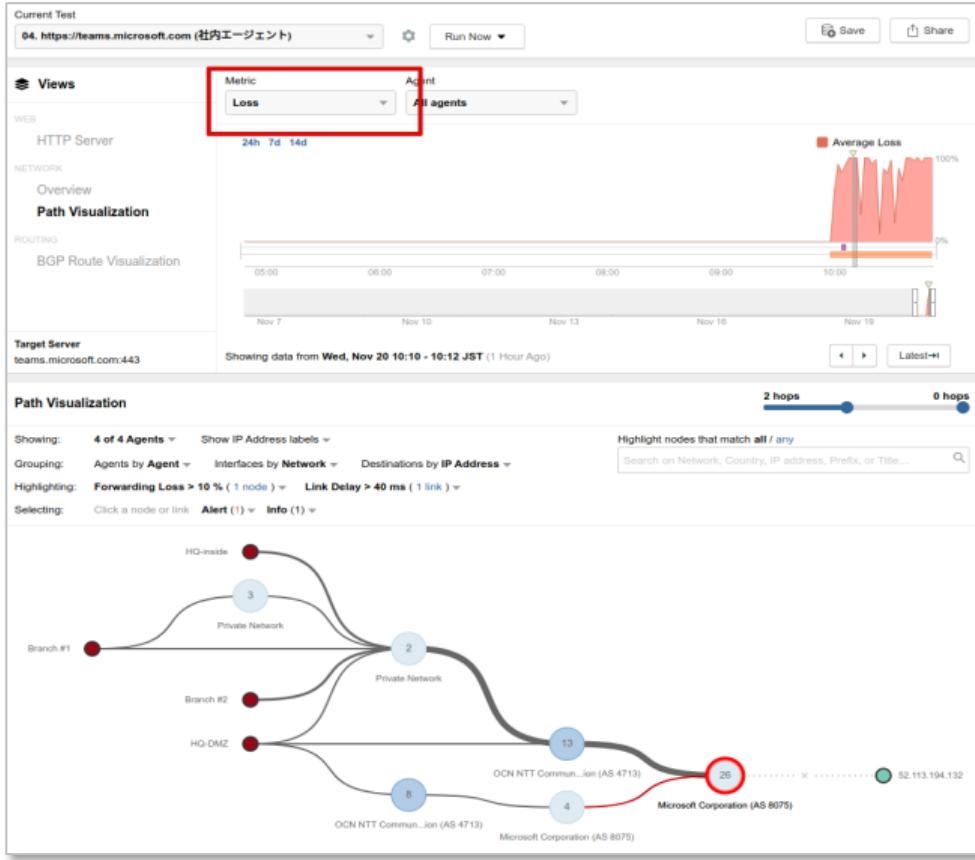
- Checking the connection
- Checking the proxy and the firewall

ERR\_CONNECTION\_RESET

[Details](#) [Reload](#)

実際にアクセス

# Microsoft Teams の障害状況



- TeamsやOutlookへの通信でMicrosoft社のネットワーク内でほぼ100%のパケットロスが発生
- 障害が発生する直前に Microsoft社の Outlookサービスが属する 13.107.18.0/24 のネットワークへの経路の変動を確認
- Teamsのサービスへの経路の復旧は 11:45頃
- 今回の障害は、Microsoft社のBGPルーティングの問題が原因で複数のサービスに影響を及ぼしたと考察

## 【共有リンク】

<https://cmkyaz.share.thousandeyes.com/view/tests/?roundId=1574214120&metric=loss&sceanarioId=pathVisualization&testId=1166139&serverId=186293>

# まとめ

14:40

# 様々な可視化情報を届け

<https://blog.thousandeyes.jp/>

The screenshot shows the ThousandEyes blog homepage with two featured articles:

**「2020インターネット・パフォーマンス・レポート」  
2020年前半はCOVID-19の影響が色濃く**

Issei Ogata による投稿 2020年8月4日

Twitter icon, LinkedIn icon, Facebook icon, Google+ icon

「インターネットの障害は3月に63%増加、ISPへの影響が多大」。同レポートは、ISP、パブリッククラウド、CDN、DNSを対象に調査を行い、新型コロナウイルスでインターネットにどのような変化があったのか、地域やプロバイダの枠を超えて、その影響を長期的に調査しました。[...続きを読む](#)

**Microsoft Teamsのパフォーマンスと可用性の最適化**

Marc Kokje による投稿 2020年7月16日

Twitter icon, LinkedIn icon, Facebook icon, Google+ icon

COVID-19対応として、広範囲にわたるソーシャルディスタンスの確保と室内退避の要請により、ホームオフィスの普及は大幅な成長を遂げています。現在はほとんどの方がリモートユーザーとなっており、さらにこの傾向が COVID-19後に再び変化するかどうかは疑問です。[...続きを読む](#)

**ThousandEyes ブログ**

**カテゴリー**

- » ケーススタディ
- » 会社のニュース
- » 技術情報
- » 業界のニュース
- » 製品情報
- » 障害解析レポート



# 無償トライアル版（15日間）をお試しください

## サウザンドアイズ HP上から 1分でご利用開始

<https://www.thousandeyes.com/ja/signup>



氏(氏名)	名(姓)
<input type="text"/>	<input type="text"/>
会社・組織名	部署名
<input type="text"/>	<input type="text"/>
メールアドレス(勤務先)	電話番号
<input type="text"/>	e.g. 555-555-5555

【簡易設定ガイドもご用意】

<https://blog.thousandeyes.jp/quick-configuration-guide-1/>

# ThousandEyes Webinar のご案内

## □ 可視化ソリューションご紹介基本セミナー（1時間）

開催済 【障害発生 やはり、必要だったサウザンドアイズの可視化】

クラウドとリモート環境の監視が急務になった今、まず始めるべきことは

2021年2月24日 11:00 <[PDF資料](#)> <[WebEx録画](#)>

## □ 技術者向けテクニカルセミナー（各2時間）

開催済 【技術者向けThousandEyesテクニカルセミナー】

2021年3月 9日 14:00 <前半> <[PDF資料](#)> <[WebEx録画](#)>

2021年3月19日 14:00 <後半> <[PDF資料](#)> <[WebEx録画](#)>

（4月開催）

**2021年4月6日 14:00**

〈前半〉 アクティブ監視と可視化の仕組みから、監視テストの設定方法までを詳しく解説

**2021年4月16日 14:00**

〈後半〉 Webプロキシ環境の可視化から、監視テストの応用編を詳しく解説

# サウザンドアイズ と楽しい運用



ユーザーが体感するサービスへの繋がり具合やスピードを可視化・数値化



ユーザーからの問い合わせ前にいち早く問題を検知し、事象を把握



便利なツールで迅速に関係部署への情報共有と問題の切り分けを実施



Thrive in a connected world™

ThousandEyes is  
now part of Cisco.

